

あゆみクリニック通信

vol.274 1月号

令和4年1月1日発行

発行所 あゆみクリニック
〒344-0023
埼玉県春日部市大枝400-4
TEL 048-731-3283
http://www.ayumi-clinic.com



謹賀新年



〜オミクロン株対策〜
2022年という年が明けました。コロナウイルスに翻弄されて丸2年、今年こそはコロナウイルスを征服したいと心新たに新年を迎える地球人であり、世界の人々であり、日本国民であり、医療人達でもあります。
第5波が落ち着いて、10月から12月は、日本国民にとっては少し心に平安が訪れた期間でもありました。しかしその一方で11月から新たな「オミクロン株」という脅威に世界が再び震撼とする動きを見せています。日本でも海外から入国する人々の中にポツリポツリと感染者が出現しています。日本国民は心の中で「日本の中で流行拡大していくのは時間の問題だ」と感じている人が8割以上なのではないでしょうか。

何故ならオミクロン株は、
①2回のワクチン接種が7割以上の国民に終了した国でも再感染拡大している
②感染拡大のスピードが早く、1〜3日で倍に広がっている
③重症化しないのではという情報もありますが、それはワクチン接種した人に限る話かもしれない
という話から、未知の部分も多々ある為、感染が落ちてきている日本では早急にオミクロン株対策を立てていかなければなりません。

その中で、皆さん1人1人に出来る事がまず3回目のブースターワクチン接種です。12月号(VOL273)でもお話ししました様に日本はmRNAワクチン(ファイザー、モデルナ)を99%接種していますので、抗体保有率が国民の中でかなり高くなった為、第5波が瞬く間に鎮静されていたと思えます。そして、今回の3回目ブースター接種もmRNAワクチンが良いのですが、12月17日(金)のクリニックのLINEにて通達しました様

に2回ファイザーを接種した人は3回目をモデルナワクチンにした方がファイザーよりもはるかに抗体価が(1.5倍)UPするのです。確かに、2回目ワクチン接種が終わってから、1〜4ヶ月後の抗体価を測定した人が結構いらっしゃるようですが、「高齢者である程、抗体価が低い印象があります。それに比べ、うちの職員の中で、若いメンバーは抗体価がかなり高値の人がいます。ですから、2回目接種から6ヶ月経てば、抗体価がかなり低くなっている人は多数いらっしゃるはずですが、しかし、今回のオミクロン株は抗体価が下がっていても感染している感じがあります。ただ、抗体があれば重症化は防いでいるのではないかと話が多く出ています。従って、抗体が無い人に感染した場合は、重症化する可能性が高いのではと懸念されているのです。

今回3回目のブースター接種に際し、皆さんが懸念されているのは、副反応が強いのではないかという事です。ファイザー⇩ファイザー⇩ファイザーと3回目打たれる方は、3回目の反応は2回目とほぼ同じと言われてます。一方モデルナは元来副反応が1回目、2回目ともファイザーより多く強く出ると言われています。しかし、副反応が強いという事は効果が強いという事実の裏返しとも言われています。そして、今回のブースター接種はモデルナワクチンにおいては効果が強い為、0.5ml(半量)接種と言われています。0.5mlだと30倍もの抗体量に上がるのですから、半量で充分上昇するという考え方でしよう。また量を減らす事でモデルナアームなどの強い副反応が軽減されるでしょう。

ファイザー⇩ファイザーと1、2回目のワクチン接種をした高齢の方々は、8割の方が副反応はほとんど何も無かったと口を揃えて言っています。それはつまり、抗体の出来方も弱くとも考えて良いと思われれますので、高齢者の方は3回目ブースター接種はモデルナの方がベターであると言えます。また、前回はワクチン供給量がファイザー・モデルナが9:1であったのに対して、今回は6:4であるとの事です。そして、モデルナは抗体価は良好に上がるもの若い男性(40歳以下くらい)においては心筋炎や心膜炎という副反応があるとのデータがありますので、若い男性はファイザーを接種した方が良いかもしれません。しかし、供給割合はモデルナが増えていきますし、若い男性は2回目接種が9月〜11月に接種していた方が多いと思えますので、4〜6月に若い男性の為にファイザーワクチンをキープしておくという国家的戦略が必要だと思われれます。どの年代の方達にも一番有効的な接種を促す戦略が必要ですよ。

R4年1月~3月の予定

1月							2月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1元旦 休診			1	2	3 休診	4	5			1	2	3 休診	4	5
2 休診	3 発熱外来	4	5	6 休診	7	8 受付 12:00まで	6 休診	7	8	9	10 休診	11 休診	12	6 休日 当番医	7	8	9	10 休診	11	12
9 休診	10 休診	11	12	13 休診	14	15 受付 12:20まで	13 休診	14	15	16	17 休診	18	19	13 休診	14	15	16	17 休診	18	19
16 休診	17	18	19	20 休診	21	22	20 休診	21	22	23 天皇誕生日 休診	24 休診	25	26	20 休診	21 休診	22	23	24 休診	25	26
23 休診	24	25	26	27 休診	28	29	27 休診	28						27 休診	28	29	30	31 休診		
30 休診	31																			

★2/11(金)建国記念日:休診
★2/23(水)天皇誕生日:休診

★3/6(日):休日当番医
9:00~12:30 13:30~17:00
慢性の方も診察受付致しますが、休日加算がかかります。
★3/21(月)春分の日:休診

★12/29(水)~1/2(日):お正月休み
★1/3(月):発熱外来9:00~12:30、14:30~17:00
慢性の方も診察受付致しますが、休日加算がかかります。
★1/10(月)成人の日:休診

- ・新型コロナウイルスの流行状況により、予告なく診療時間など変更になる場合がございます。ご迷惑をお掛け致しますが、予めご了承下さい。
- ・火曜日の午後は休診となります。(受付13:00まで)
- ・土曜日の午後は休診となります。(受付13:00まで)
- ・10月中は、月・水・金の午後はコロナウイルスワクチン接種の為、15時で受付終了となります。
- ・アトピー性皮膚炎初診の方は、受付1.5時間前までに受診してください。
- ・慢性疾患(高血圧・高脂血症・糖尿病・喘息など)の方は予約診療をお受けください。
- ・点滴を希望される方は受付終了1時間前までにお申し出ください。

10/1~受付時間が変わりました!

●休診日:木・日曜日・祝日 よろしくだソウ!

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
8:00~13:00	○	○	○	休診	○	○	休診
14:00~17:00	○	往診	○	休診	○	休診	休診

★受付時間にご注意ください★

以下の診察をご希望の方は受付終了時間にご注意下さい
●糖尿病初診の方
●舌下療法初診の方
●点滴希望の方
午前受付:12時まで 午後受付:16時まで
糖尿病、舌下療法初診の方は指導等にお時間がかかりますので必ずこの時間までに受付をお済ませください

《鍼灸担当》

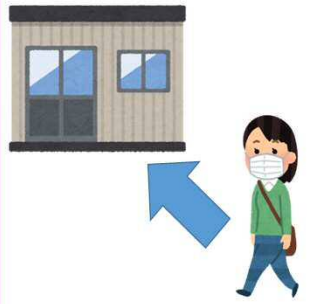
諸岡 真由美 先生
診察時間:土曜日
受付時間:9:00~12:15
今月も宜しくお願いします!

あゆみクリニック PCR検査から診察までの流れ

予約・受付方法

インターネット (<http://www.ayumi-clinic.com>) かお電話にて必ずご予約の上ご来院ください。
受付は歩きや車にかかわらず、クリニックの裏口にて、入室せずインターホンを押してお待ちください。

歩き・車（薬希望あり）でご来院の場合



プレハブ診察室にて検査

クリニックの隣に設置してあるプレハブ診察室にてPCR検査を実施します

検査結果のお知らせ

- ・症状があり、薬の必要な方（12時までの検査結果）⇒当日
- ・症状の無い方 ⇒ 16:00
- ・土曜日の検査結果 ⇒ 翌日の風頃

その後の治療

PCRの結果で陰性の場合、2日以内（中1日）であれば通常の患者さんと同じように受付いたしますので診察券をお持ちになり、ご来院ください。

年末年始の診療予定

12月28日(火) 通常通り診療 8:00~13:00

12月29(水)~1月2日(日) 休診

1月3日(月) 発熱外来 9:00~12:30 14:30~17:00

1月4日(火) 通常通り診療 8:00~13:00



予防接種やマスク装着など私達1人1人の力でコロナ禍を乗り切りましょう!



この冬は、オミクロン株によるコロナ第6波が来ない様に、来ても重症者や死者が1人でも少なく済み、多くのかけがえのない命が損なわれる事が無い様に、国民1人1人も努力し、私達医療従事者も覚悟を据えて対処して行く所存です。

③感染した時の飲み薬治療薬の供給
この③に関しては昨年内に日本がアメリカのメルク社から購入する事を政府が宣言しましたが、実際私達の医療現場にはまだ供給がされていませんし、確かな見通しは立っていません。恐らく2月以降になるのではないかと考えられます。

当院でも2月より3回目ブースター接種を開始しますが、最近の世界的情勢によって、早く繰り上がる可能性もあれば遅れる可能性もありますので、詳細はLINEによる連絡情報をご参照頂ければ幸いです。

一方で、今年は「ラニーニャ現象」の影響で、12月半ばから寒波が訪れ、日本海側には大雪の傾向が見られます。空気も乾燥していて、この冬はコロナウイルスを始め、様々なウイルスが活発に動き出している様です。

1月20日頃にインフルエンザB型の患者さんが1人来られた話をしましたが、巷でのマスク装着が功を奏しているのか、それから1ヶ月経ちますが、当院ではまだ2人目の患者さんは見られていません。昨年同様にインフルエンザの流行が無いのか、これから流行するのか、まだよく分かりませんが、少なくとも発熱が見られた時には「コロナのPCR検査が必要となりますが、コロナPCRと同時にインフルエンザA、Bに感染しているのかが分かる当院の検査は非常に有用です。

新年が明けて3月までは、1番インフルエンザや風邪が流行し易い時期にあり、コロナウイルスも活発になり易い時期です。

今回、政府は「オミクロン株対策」として、以下の3つを掲げました。

- ①3回目ブースター接種の推進
- ②PCR検査の簡便化
- ③感染した時の飲み薬治療薬の供給

あゆみクリニックで抗体検査しませんか?

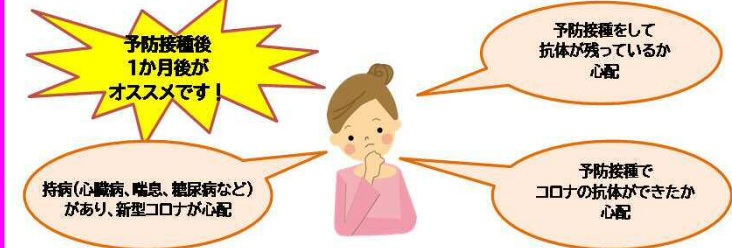
予防接種後、抗体がある事が分かれば感染への不安が軽減されます!

コロナ抗体検査



採血でわかる! 指先からの微量採血で簡単に検査できます!

2つ同時検査 (IgM抗体、IgG抗体) 5,500円(税込)
時間特別割引8/3より平日12:00~14:00に限り 3,000円(税込)



抗体検査についての注意点

抗体検査ではIgG陽性であれば、抗体ができていると判定します。IgM抗体の有無はあまり問題視しません。

抗体が消失するのはワクチン接種後6~8ヶ月と言われていますが、ワクチン接種後の抗体の出来方、減り方もかなり個人差があります(体質や免疫力により)。ワクチン接種後6ヶ月を過ぎたら抗体が消失していないかの確認もしてみると良いと思います。

新型コロナ感染後抗体が出来たかの確認をする方も沢山います。コロナ感染の重症度によって、抗体の強さや持続期間にかなり差が出ます。

感染後の予防接種は回復後1~3ヶ月が適度とされていますが、肺炎など中等症以上だった人は3~6ヶ月後のワクチン接種が適当と思われます。

新型コロナウイルスワクチンの予防接種をすると抗体ができるといわれています。抗体がある事で、感染するリスクが少なくなります。



ワクチン接種後の副反応の割合

	モデルナ		ファイザー		
	1回目	2回目	1回目	2回目	3回目
発熱(38度以上)	2%	62%	1%	21%	8.7%
接種部位の痛みなど	87%	88%	93%	90%	83%
倦怠感	27%	84%	23%	69%	63.7%
頭痛	17%	68%	21%	53%	48.4%
鼻水	6%		10%		

1回目、2回目と3回目のワクチンの種類を変える事(交差接種)で抗体量がUP?

1回目	2回目	3回目	
モデルナ	モデルナ	モデルナ	10.2倍
モデルナ	モデルナ	ファイザー	11.5倍
ファイザー	ファイザー	ファイザー	20.0倍
ファイザー	ファイザー	モデルナ	31.7倍

(厚生省の資料より)